

プロジェクトマネージャー育成事業業務委託公募型プロポーザルに係る質問回答書

No	資料名称 (頁)	該当項目	質問内容	回答
1	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1頁)	1 講座の企画・運 営 (1)プロジェクト マネージャー育成 講座	1回あたりの開催日数及び時間数は何日・何時間を想 定していますか。	提案により決定いたします。
2	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1頁)	1 講座の企画・運 営 (1)プロジェクト マネージャー育成 講座 ア 対象	「盛岡市内に事業所を有する企業」とありますが、受 講者の実際の勤務場所は市外の方でもよいでしょう か。	お見込みのとおりですが、受講者の選定については市 の協議によります。
3	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1頁)	1 講座の企画・運 営 (1)プロジェクト マネージャー育成 講座 ア 対象	「プロジェクトマネジメントの業務を担当する予定の ある者」とありますが、何年以内に業務担当予定など の制限はありますか。(将来的に、10年以内になど、 長期的な見込でもよいでしょうか。)	制限は設けておりません。企業から推薦があった者が 応募でき、市の協議により受講者が選定されます。
4	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1頁)	1 講座の企画・運 営 (1)プロジェクト マネージャー育成 講座	「QCD管理をはじめ、要件定義、見積、進捗、リスク 管理、レビュー、契約、知財等」とありますが、提示 されたすべてを含む講座内容とすべきでしょうか。	講座内容は提案によります。仕様書に提示した内容は 参考例であり、すべてを含めることを必須条件としてい るわけではありません。受講者がプロジェクトマネージ ャーとして現場で実践可能なスキルについて、提案くだ さい。

		ウ 講座内容		
5	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 ウ 講座内容	参加者が受講を希望するするカリキュラム (講座) の みを選択して受講が可能な講座構成としてもよいでし ょうか。	受講者が全ての講座を受講することを前提にしてお ります。
6	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 エ 講師	研修講師を外部に依頼するケースについては、再委託 (第三者委託) に該当しますか。	委託契約による場合は、再委託となります。
7	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 オ 場所	「eラーニングのみも可」とされているが、対面形式 と比較して評価上の差異が生じる可能性があります か。	講座形式 (e ラーニング、対面形式) による評価上の 加点等は想定していません。提案者様にて効果的な講座 の提案をお願いいたします。
8	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 カ 回数	講座回数は「提案による」とありますが、想定されて いる回数がありますか。	想定している回数はありませんが、スキルの習得に必 要な回数としてください。

9	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 キ 参加人数	1 回の参加人数が20名未満の場合でも実施可能でし ょうか。	受講者選定により決定する受講者にて実施いただき ます。(20名未満になることは想定していません。)
10	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 キ 参加人数	「20名以上」とありますが、複数回開催する場合に は、合計が20名以上となればよいでしょうか。(2回開 催の場合、10名×2回=20名など)	受講者選定により決定する受講者人数を指します。 (例示の場合、「20名以上となります。」)
11	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 キ 参加人数	「育成したプロジェクトマネージャー数20人」につい て、途中離脱者が発生した場合の取扱い(補充の必要 性等)はいかがでしょうか。	受講者が勤める企業と調整し決定いたします。
12	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (1 頁)	1 講座の企画・運 営 (1) プロジェクト マネージャー育成 講座 ク 受講者選定	参加者の募集の方法に制限はありますか。	募集方法に制限はございません。
13	業務委託仕様書 (第4 委託業務	1 講座の企画・運 営	参加者の募集に盛岡市側の支援はありますか。	市側も支援は可能ですが、受注者主導での対応を前提と しております。

	内容) (2頁)	(1)プロジェクトマネージャー育成講座 ク 受講者選定		
14	業務委託仕様書 (第4 委託業務内容) (1頁)	1 講座の企画・運営 (2) 企業間交流機会の企画・運営	受講者以外の参加者(市内企業関係者等)の割合や範囲について制限はありますか。	制限はございません。
15	業務委託仕様書 (第4 委託業務内容) (2頁)	1 講座の企画・運営 (3) 情報発信	SNSの活用は必須条件でしょうか。	SNSは必須ではございません。
16	業務委託仕様書 (第4 委託業務内容) (2頁)	1 講座の企画・運営 (3) 情報発信	SNS等の媒体選定について指定はありますか。	指定はございません。
17	業務委託仕様書 (第4 委託業務内容) (1頁)	1 講座の企画・運営 (3) 情報発信	作成したSNSアカウントの引継ぎにあたり、アカウント名や管理権限の設定についてなど、留意事項はありますか。	留意事項はありませんが、市又は新たな受注者が継続して運用できるよう提案願います。
18	業務委託仕様書 (第4 委託業務内容) (2頁)	2 配慮事項 (1) 中長期の取り組みへの配慮	「中長期的な取り組みとして本事業を継続できるよ う」とは、どういう意味かご教示ください。本年度の参加者が次年度以降も事業に参加することも想定されているのでしょうか。	中長期的な取り組みは、本事業における令和10年度までの3年間を指しており、本年度の参加者が次年度も講座に参加することはできませんが、同一企業からの継続的な参加や今年度参加者が次年度以降の企業間交流へ参加することが可能です。また受講企業とマルチモノ盛岡推進協議会の連携を想定しています。
19	業務委託仕様書 (第4 委託業務内容) (2頁)	2 配慮事項 (3) マルチモノ盛岡推進協議会との	「連携して本事業を進めることを原則とする」とあるが、具体的な連携方法・連携内容についてご教示ください。	マルチモノ盛岡推進協議会の会員企業と本講座の受講企業の交流による企業間連携の創出を想定しています。受講者の募集や交流機会の創出における工夫を期待

		連携		するほか、提案者からの提案をお受けします。
20	業務委託仕様書 (第4 委託業務 内容) (2 頁)	2 配慮事項 (3) マルチモノ盛 岡推進協議会との 連携	参加者の募集にあたっては推進協議会にご協力いた けますでしょうか。	協議内容については、マルチモノ盛岡推進協議会事務 局に個別に確認いただきますが、市としても同協議会に 協力を要請しているものです。
21	業務委託仕様書 (第5 業務評価 指標 (KPI) と検 証方法) (3 頁)	3 検証結果につい て	業務評価指標 (KPI) の検証結果による受注者側の影響 はありますか。	仕様書に記載した業務評価指標 (KPI) は、事業の成果 を測るものであり、その結果によって受注者に影響を及 ぼすものではありませんが、受注いただく場合は、KPI の達成に向けた事業の企画・運営をお願いします。
22	業務委託仕様書 (第5 業務評価 指標 (KPI) と検 証方法) (3 頁)	2 検証方法につい て	アンケート項目は、受注者が作成・実施してよいでし ょうか。また、理解度が高いと判断する基準は5段階 評価のうちどの水準以上でしょうか。	アンケート項目についてはお見込みの通りです。 評価基準についてはアンケート項目内容によるため、市 と協議をお願いします。
23	業務委託仕様書 (第5 業務評価 指標 (KPI) と検 証方法) (3 頁)	2 検証方法につい て	テストの実施は必須でしょうか。テストは受注者で作 成・実施してよろしいでしょうか。	テストは必須ではありません。受注者で作成・実施い ただきますが、内容については市と協議をお願いいたし ます。
24	業務委託仕様書 (第6 成果品) (3 頁)	3 成果品の帰属	講座資料は、受託者及び講師が本事業実施以前より教 材として使用している場合において、本事業以外の講 座においても継続して使用することは可能でしょう か。	可能です。
25	業務委託仕様書 (第7 経費の取 扱いに係る要 件) (3 頁)	1 対象となる経費	講座で使用するソフトウェアライセンス使用料、テキ スト代は経費に含めてもよいでしょうか。	含めてもよろしいです。